

広報

2001/9/5

平成13年
No.597きらら博閉幕まで
25日

いのち 輝めく 未来へ

JAPAN EXPO YAMAGUCHI 2001
山口きらら博

発行：阿知須町役場

〒754-1292

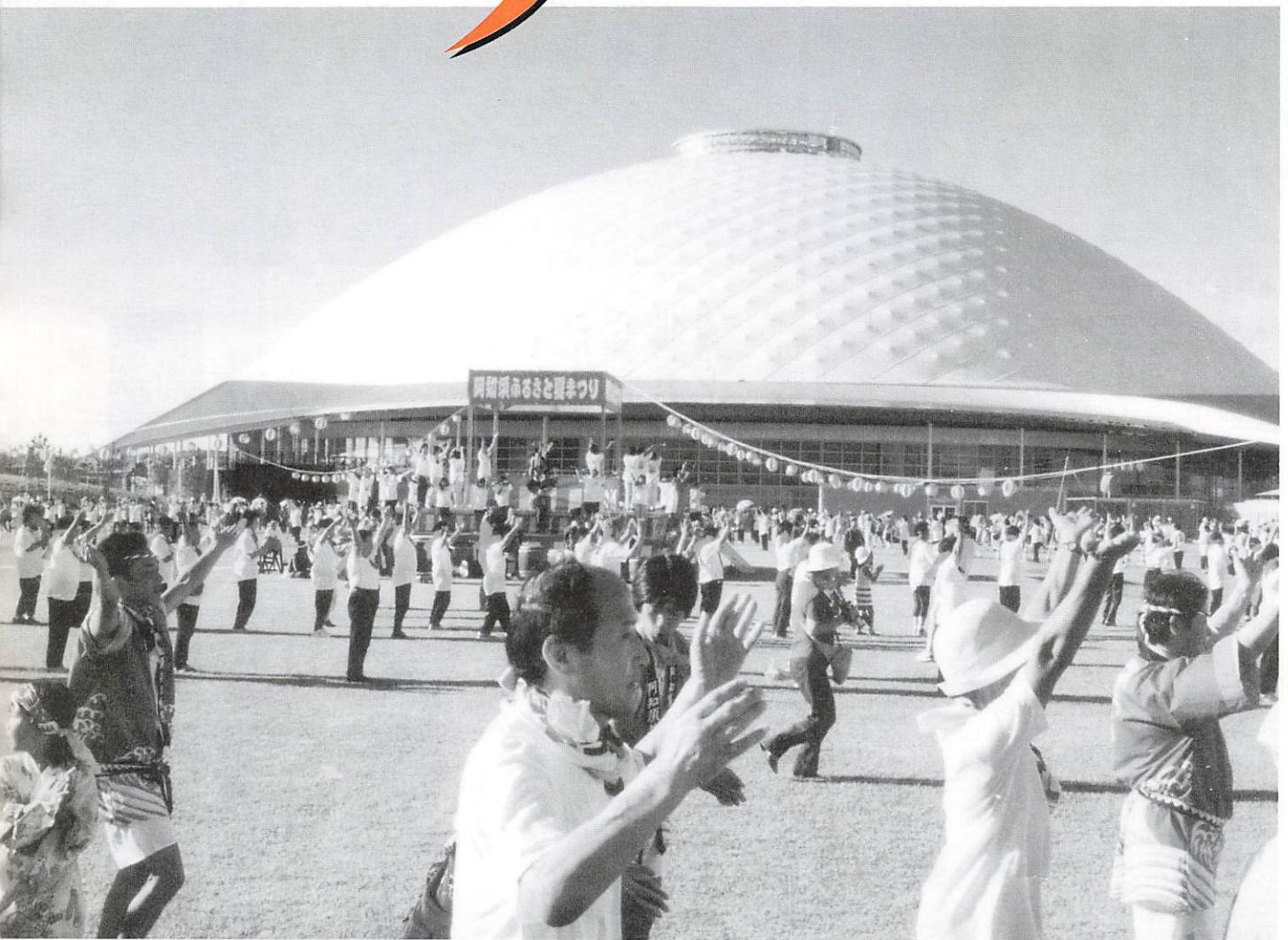
山口県吉敷郡阿知須町

TEL.0836-65-4111

http://ajisu.com

■ 広報あじす…毎月5日発行 ■ お知らせ版…毎月20日発行

あじす



▲元気をアピールした阿知須の日

も・く・じ CONTENTS

- 2～4…あじすの元気人間 ただいま出演中
5…町民交流パーティー
出店団体・ステージ出演団体を募集
6～7…お知らせ
8…モノに聞く…あじすの今昔ほか
9…阿知須町の日スナップ
10～11…ふれあい広場ほか
12…町民カレンダー

阿知須町の日は、四八、七八八人と会期中二番目に多い入場者が入った、お盆の八月十五日でした。まず、きららホールで飯田町長が「ひとり一役で成功させようと頑張ってきた。開催地の元気を全国に発信しよう。」とあいさつ。続いて縄中宏二郎くん(阿小六年生)と山田有貴子さん(井小六年生)が開会宣言をしました。その後、ホールでは、成人式や伝統芸能、児童生徒の演技の披露などで熱気にあふれました。

スポーツゾーンのグラウンドでは、町が制作した手ぬぐいを首にまいて総踊りが行われ、千人を超える男女が大きな輪をつくり、この日のために練習を続けてきた、お元気音頭や白河音頭などで盛り上がりました。また、ブラジルのサンバチームも踊りの輪に加わるなど、阿知須町の元気をアピールしました。



▲舞台あいさつをする山本寛齋さん(右側)

スーパーテーマ館「やまぐち元気伝説」

あじすの元気人間

ただいま出演中

「とても、感動した。」

この言葉が、きらら博で流行しています。みなさんは、誰が言った言葉か知っていますか？これは、世界的なイベントプロデューサー山本寛齋さんが開幕直後「やまぐち元気伝説」の公演を見て言われた言葉です。もちろん、元気伝説は寛齋さんが演出をされたのですが、出演者約二百人のパワーと舞台への姿勢に感動され思わず叫んでしまったそうです。こんな素晴らしいショーを私たちはきらら博会場で見ることができるようなのです。

山本寛齋さんは、ロシア、ベトナム、インドで、「人間讃歌」をテーマに、光と音などを融合させた「スパーショー」を成功させました。また、昨年八月に岐阜で行われた催しでも圧倒的な迫力で、二日間で五万人の観衆を魅了させました。

きらら博では、これまでの博覧会にはない全く新しい演出と、土で作られた舞台や、火やレーザー

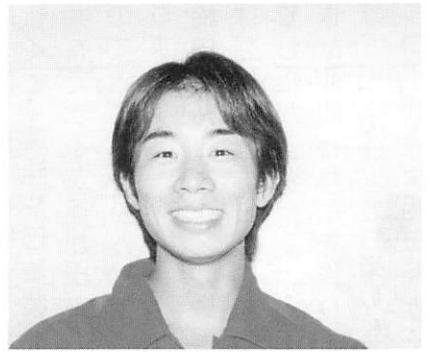
ー光線が飛び交う中で大迫力のショーを繰り広げています。また、シンボルキャラクター「元気人間」のデザインは公募により決定しました。

この物語は、未来を夢見る主人公の「若者」が、旅の途中で運命的に出会う「心やさしい少女」「陽気な少年」「力の強い大男」と一緒に、さまざまな人々と触れ合いながら、本当の「元気」はどうやって生

まれるのかを発見する冒険ものです。

若者たちは、怖くて逃げたくなることもあっても、助け合い、励ましあって旅を続けます。そして、四人の中で「夢と希望」「勇氣」「信じ合う心」が芽生え、ひとつになった時、「元気人間」に出会うことができますというあらすじになっています。

実は、このすばらしい催しに参加している阿知



▶ 北野竜さん(旦北区)

須町の人がいいます。

梅田雅子さん(西条区)
岡藤紀子さん(仙台区)
下野亜矢さん(沖の原区)
田辺純子さん(岩西区)
西村美規江さん(岩辻区)
上重スミコさん(岩前区)
長尾房子さん(岩西前区)
久保田富美子さん(引野区)
有安昌子さん(飛石西区)
北野竜一さん(旦北区)
本永勝昭さん(浜区)
の十一人です。残念ながら
取材当日は、出演日程の
関係で全員に参加してい
ただくことができませ
んでしたが、六人の元気人
間とお話をすることが
できました。

●何故、このイベントに参

加されたのか？

北野さん 私は、大学を卒業して二年間アルバイトをしていました。しかし、阿知須町でさらに博があるという聞き、町民の一人として何か役に立てないかと思いい、アテンダントに申し込みました。

本永さん 山口市の仕事の関係の人に誘われ、山本寛齋さんに会えると言われたので参加しました。田辺さん 悪友に勧められたのがきっかけですが、足が抜けられなくなりました。

◀ 下野亜矢さん(沖の原区)



下野さん 私は、高校が決まってから二年半ダンスを習っているのですが、岡藤さん 動機は、ダンスが好きだからです。だから、この催しに参加すれば無料で東京の先生に見てもらえるからです。梅田さん 募集を見たのが、ダンスを習い始めた時でもあり、また、地元でこのような規模のショーがあるのは非常に珍しいことだったからです。



▶ 岡藤紀子さん(仙台区)

●このイベントに参加した感想は？

北野さん 世界中で活躍されている、山本寛齋さ

んのプロデュースされた催しにスタッフの一員として参加でき、光栄であり感動しています。

本永さん 新しい事をやるうと思うと大変です。舞台の練習ではいつも厳しく叱られて辛い事もありますが。しかし、この厳しさの中にも楽しさを見いだしながら参加しています。田辺さん 最初のレッスンの時、あまりの厳しさ

に「いつ止めようか。いつ止めようか。」と考えていました。しかし、舞台上上がったとき、一生味わえない満足感や達成感を味わうことができました。また、若い人と一緒に踊ることによって若者のパワーを貰い、若返える気分です。

下野さん 正直、大人の世界は厳しいなと思いましたが。何度か止めようと考えました。でも、今はみ



ぶちきらめき隊の一員として、楽しそうに踊る下野さん



▲ 出演者全員が集まってのダンス

も感動してくれたのが嬉しかったです。

●この経験をどのように生かしたいか

岡藤さん これが終わったらダンスを続けるかどうかはわからない。でも、この催しで、自然に「笑顔を出せるようになった。」

これをこれからの高校生活に生かしたい。

田辺さん ダンスをせっかく習ったから、山口県

◀ 田辺純子さん(岩西区)

などと踊れるから楽しいと思っています。

岡藤さん 私も、練習の時は、いつ止めようかと思っただけで、現場に入ってから練習はすごく楽しくて、趣味や価値観を共有できる友達が出来たのでとてもやりがいがあります。

梅田さん ダンスの練習は想像以上に厳しいものでしたが、一緒に頑張ってきた仲間と舞台を作り上げていくのはとても楽しく、ショーを見た祖母がとて



▶ 本永勝昭さん(浜区)

内ならどこでもダンスの催しがあったら積極的に参加したい。

本永さん たくさんの人との出会いがあった。この経験を生かして、今後の人生に生かして行きたいと思っています。

北野さん 今のところ、次の仕事は考えていません。

でも、私は、小さいころから遺跡に興味を持っていたので、ヨーロッパのイタリアやギリシャに旅行に行こうと思っています。

下野さん これからもダンスは続けて行きます。ただし、自分の個性を生かし踊りを工夫したいと思っています。でも、将来

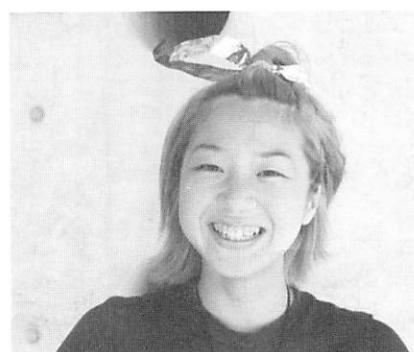
の夢は、看護婦の資格を取りマタニティビクス(妊婦体操指導員)になることです。

梅田さん きらら博が終わった後は、イベントの仕事をしたと思っています。残り一か月でより多くのことを吸収しようと思っています。

●最後に全般を通じての感想を

梅田さん いろいろな世代が交流できるようなイベントと、それぞれの世代のニーズに合ったイベントの両方が増えていけば良いと思います。そして、阿知須は今、道路も整備され、

◀ 梅田雅子さん(西条区)



大型のスーパーもあり以前より住みやすい町になっていますが、昔からあるものや、自然や素朴さなど、阿知須の良さを残してほしいと思います。昔、よく井関川で遊んでました。

本永さん 九月の平日の奇兵隊が不足しています。みなさんぜひ参加してください。ダンサーという特殊なレッスンと違い、舞台上でのパフォーマンスなので比較的短い練習で参加が可能です。みなさん、まだ間に合います。世界的な催しに参加できますよ。

北野さん 私は、運営アテンドとして繰り出しなど裏方の仕事をやっているのですが、九月の中旬までには奇兵隊として出演する予定です。みなさんその時は見に来て下さい。

みなさんから、公演の合間に意見などをお聞かせいただきありがとうございます。今後のご活躍を期待いたします。



▲阿知須町の日にボランティアとして参加した子どもたち

山口きらら博記念町民交流パーティー 出店団体・ステージ出演団体を募集!!

日時 10月6日(土) 午後6時～
場所 阿知須勤労者体育センター

「山口きらら博」開催期間も残り一か月を切りました。この博覧会は、まちづくりや人づくりにもまたとない舞台となりました。これを契機として、今後、みなさんで地域づくりなどに役立てていただければと考えております。

町では、ボランティアのみなさんの慰労や交流を図り、さらには今後の活動に役立てるため「山口きらら博記念町民交流パーティー」を十月六日(土)午後五時から阿知須勤労者体育センターで開きます。

そこで、町民交流パーティーでステージに出演していただける個人や団体と、飲食物を販売していただける出店団体などを募集します。

町民交流パーティーは、きらら博を契機に何かボランティアに参加したい。また何らかの形できらら博にボランティアとして参加された人などどなたでも参加できます。多くの町民の参加をまっています。詳しい内容については、九月二十日発行のお知らせ版で、お知らせします。

また、出店・出演を希望される人、および団体は21世紀未来博覧会阿知須町推進協議会「町企画振興課内」に申し込んでください。

出店団体募集

町民交流パーティーの時間内に、勤労者体育センター駐車場で、焼き鳥・たこやき・飲み物などを出店いただける団体

を募集します。

- 出店料 無料(テント二張り)
- 募集数 十団体程度

ステージ出演団体募集

勤労者体育センターのステージで、きらら博での感想やボランティアを行っての体験発表などどんなものでもかまいません。出演していただける団体や個人を募集しています。

- 申し込み締め切り 九月十日(金)
- 申し込み・問い合わせ 21

世紀未来博覧会阿知須町推進協議会「町企画振興課内」
 (TEL) 41111 (FAX) 411143
 (65) 41116



詳しくは関係機関に
お問い合わせください

熟年式運営委員募集

より意義のある催しとなる予定です。
そこで、町ではこの運営委員を十人程度募集します。

町では、本年度中に満六十歳になられた人、あるいは満六十歳になられる人を対象に「熟年式」を行います。長い間社会に貢献されたことへの感謝と、還暦後もさらに健康で生きがいのある人生を送っていただきたいと願いを込めた祝賀行事で、本町が平成九年度から独自に始めた、いわば「第二の成人式」です。

本年度の対象は、昭和十六年四月二日から昭和十七年四月一日までに生まれた町内在住者です。
開催期間、内容などは該当者で運営委員会を設け、その中で協議決定、自主的運営に

た内容については、秘密を厳守します。

日時 九月二十一日(金)午前
十時から午後4時まで

相談内容 ●家族が痴呆ではないかと気になる。●痴呆に関する悩みごとをどこに相談してよいか分からない。●どのような支援を受けられるかわからない。

相談対応者 医師、臨床心理士、保健婦、家族会員など
電話番号 ☎586102
(この番号は、当日のみ使用できます。)

問い合わせ 山口県健康福祉部高齢保健福祉課老人保健係 ☎083-9331-2796

痴呆電話相談会

県では、九月二十一日の世界アルツハイマーデーの一つとして、痴呆電話相談会を実施します。痴呆に関する心配事、気になることなど、医師などの専門家にご相談に応じます。なお、ご相談いただきたい

「心の病を考える集い」

社団法人 山口県精神障害者福祉会連合会では、次のとおり講演会を実施します。

日時 九月十六日(日) 午後一時～

場所 山口県総合保健会館 二階 多目的ホール

講義内容 「心の病を考え

る集い」～「心病む精神障害者の医療・福祉・事件対応はいかにあるべきか、家族は何をすべきか!」

講師 全国精神障害者家族の会連合会参事 滝沢武久氏
参加費 無料

対象 精神障害者の家族、および関心のある人
問い合わせ 社団法人 山口県精神障害者福祉会連合会事務局「山口県精神保健福祉センター内」☎583480

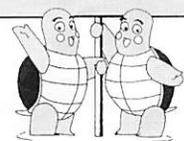
商店街で街角ギャラリー & 大ソープメン流し

阿知須町商工会では、「街角ギャラリー」を開催します。前夜祭では、大ソープメン流しを実施し、約二千食を無料提供します。

日時 九月十五日 午後四時～九時(街角ギャラリー)

場所 商店街
問い合わせ 阿知須町商工会 ☎522129

国民年金からのお知らせ



こんなときには
忘れずにお届けください

二十歳になったとき、就職や退職、結婚などの人生の節目できちんと年金加入の手続き・種別変更の手続きをしておかないと、年金が受けられないこともあります。

特に第三号被保険者(サラリーマンの妻など)については、届出をすれば、保険料納付済期間となりますが、届出が遅れますと、二年以上前の期間については、第三号被保険者としての保険料納付済期間とされませんので注意してください。

問い合わせ 町環境保健課国民年金係 ☎4111153

平成14年版
山口県民手帳予約受付中!

山口県統計協会では、平成十四年版山口県民手帳の予約を受け付けています。日常生活に役立つ統計資料、各種名簿・生活便覧を満載しています。

④発行 十一月中旬

④価格 四百八十円

④申し込み 各地区の区長さんまたは、町企画振興課まで

④締め切り 十月二日(火)

④問い合わせ 町企画振興課

(☎654111(内)143)

9月10日は
「下水道の日」

九月十日は、第四十一回「下水道の日」です。この日を中心に約一週間、下水道について理解と関心を深め、下水道の普及促進を図ることを目的に全国的に運動が展開されます。

そこで、下水道組合では、次のとおり催しを行います。

(浄化センターの一般開放)
町内きらら浜区にある浄化センターを次の日程で開放します。ぜひ、ご見学ください。

④日時 九月七日(金)～十三日

(※土、日曜日を除く)

④対象 十人以上の団体

(下水道いろいろコンクールの作品募集)

④募集内容 下水道をテーマとした絵画、ポスター、作文、書道、標語、新聞(絵画、ポスター、作文、書道、新聞は小・中学生のみ、標語は制限なし)

④応募期限 十一月九日(金)

(小・中学生は十月十九日(金))

※応募要領など、詳細は直接お問い合わせください。

④申し込み・問い合わせ 宇部・阿知須公共下水道組合

(☎655222)

がん征圧月間

日本対がん協会では、毎年九月を「がん征圧月間」として、がんの早期発見・早期治療などがんに関する正しい認識の普及徹底に努めています。

がんの早期発見のために、「胃がん」・「肺がん」など部位ごとに検診が実施されていますので、すすんで検診を受けましょう。

④問い合わせ 町環境保健課

保健衛生係 (☎654111)

(内)151)

山口きらら
太鼓フェスティバル

山口県和太鼓連盟は、九月二十四日に山口きらら博会場内のやまぐちホールで「山口きらら太鼓フェスティバル」を開きます。和太鼓連盟は、県内の二十二団体で組織されており、当日は選抜メンバーによるきらら博記念作曲「きらら」の初演奏披露などもあります。また、本町からは周防千鳥太鼓が出演します。

④日時 九月二十四日(振替休日)

④場所 山口きらら博会場やまぐちホール

④問い合わせ 山口県和太鼓連盟 (☎083-9221-0091)

秋の全国交通安全運動

実施期間 9月21日(金)～30日(日)

高齢者の交通事故防止

- 高齢者に対する思いやりの運転をしましょう。
- 反射材を積極的に使用しましょう。



チャイルドシートとシートベルトの着用の徹底

- 子どもの体格にあったチャイルドシートの正しい着用。
- 後部座席を含めた同乗者へのシートベルト着用。

安全運転の徹底

- 制限速度・安全速度の保持。
- 運転中の携帯電話の使用禁止。
- 交差点およびその付近での安全確認の徹底。



思いやり みんなですすめる 交通安全

9月13日は敬老会

町では、九月十三日(木)に町公民館で長寿をお祝いする敬老会を開きます。当日は、式典とアトラクション(劇団鹿島寿の「華の新舞踊ショー」)があります。該当者は、七十五歳以上(昭和二年四月一日以前に生まれた人)で、九月一日

現在一〇〇六人(男三五二人、女六五四人)で出席者には弁当、欠席者には記念品を差しあげます。また、百歳以上(八人)と今年度米寿「八十八歳」(二十六人)と白寿「九十九歳」(二人)を迎えられる人には記念品を贈ります。

長寿番付14傑

氏名	性別	年齢	住所	敬称略
①永山	女	105歳	松門	松門
②三好	女	101歳	表浜	表浜
③長谷	女	101歳	浜松	浜松
④田中	女	101歳	白松	白松
⑤田村	女	100歳	西浜	西浜
⑥平野	男	100歳	小松	小松
⑦武藤	女	100歳	白松	白松
⑧藤本	男	99歳	岡	岡
⑨中谷	女	98歳	砂松	砂松
⑩岩本	女	98歳	白松	白松
⑪大田	女	98歳	引松	引松
⑫末古	女	97歳	白松	白松
⑬古山	女	97歳	白松	白松
⑭山野	女	97歳	白松	白松

モノに聞く…あじすの今昔

よみがえった縄文土器

九月と聞くだけで何だか涼しく感じるから不思議ですね。でも、あの「夏真っ盛り」の頃と比べると吹く風に秋を実感すると思うのですが。

ところで「きらら博」も後半に入ったんですね。毎日毎日たくさんの方が集まりましたね。阿知須の歴史はじまつて以来のことでしょうね。でも、これからは一日一日終わりが近づくのかと思うと、何だかさびしいですね。

今月の主人公の、この私も「きらら博」と深い関係があるんです。実は私の「一部」が平成十一年七月号の主人公だったのです。今から三千年昔のモノで、考古学で「福田Ⅱ」と呼ばれる縄文土器。

「きらら博」開催に先立ち、きらら博のゲートの真つ正面の道が二倍に広げられたのを

覚えていますか?その工事に先立って平成十一年の二月から三月にかけて「砂郷遺跡」



その六月号と七月号をもう一度読むと良くわかるのですがね。あれから二年半かかりましたが、やっと私の念願が叶って復元され、四千年前の私の姿を阿知須の皆さんに見てもらうことができました。

一番大きなところが直径三十五cm、両端の、飾りのついたところの高さが二十四cm。表面には縄目を押しつけたり、すり消したりして美しい文様も見えるでしょ。どうです、素晴らしいでしょ。

これが、今から三千年をはるかに超えた阿知須に住んだ人が使ったモノ・縄文土器なのです。

今は人が陸をつくって「きらら博」を開催しています。昔そこにあった海で貝や魚を、陸では鹿や猪をとったり、また木の実を収穫するなど、平和で豊かな生活をしてきた三千年をはるかに超えた昔の阿知須の人が使っていた土器が、この私なのです。

の発掘調査が阿知須町教育委員会によって行われたのです。その調査については平成十一年六月号で紹介されたのです。

あ 阿 知 須 町 の 日

スナッパ

きららホールでは、こんなことがありました。



▲小古郷代神楽保存会による神楽舞



▼成人者にお祝いの言葉を述べる中戸彰稔くん(阿中・3年生)



▲井関小学校の元気いっぱい創作ダンスに校長先生も参加



▲阿知須中学校の2~3年生男子による鼓童の曲に合わせた男の演技

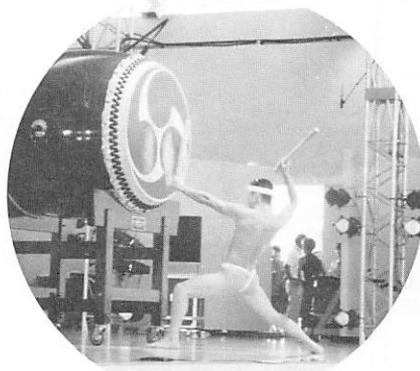
表紙にも記載しましたが、8月15日は「阿知須町の日」でした。この日は、阿知須町の元気を暑さをもとめせずアピールできました。出演者のみなさん、ボランティアとして参加していただいたみなさんご協力ありがとうございました。



▲阿知須小学校によるオペレッタ「馬とカップ」



▲「コールあじす」による歌声はきららホールに響き渡りました。



▲「TAO」(タオ)も大分県から駆け付けて、すばらしい太鼓の演技を披露

めぐる~とやまぐちでは



▲きらら浜横断クイズの参加者に、ルールを説明する成人者



▲クイズ「寒漬」の材料、みなさんは知ってますよね。



▲あじすプッチ工房でDECOクラフトをする参加者



▲「めぐる~とやまぐち」(市町村館)もこの日は、超満員



トリムコース制覇者が町内から3人

きらら博会場内「サンサンパーク」の10万人に一人しか達成できないと言われている超難関トリムコースで、8月20日に阿知須町在住の二人の男性が続けて制覇しました。まず最初は、大塚勝司さん（24歳・西祝区）でした。大塚さんの表彰式終了と同時に阿知須小学5年生の井本勝くん（前山区）が制覇。井本くんは、「夏休みのいい思い出ができた。」と喜んでいました。

また、28日には阿知須小学4年生の外山雄一郎（飛石北区）くんも制覇しました。

ふれあい ひろば

『ふれあいひろば』は、みなさんのページです。町政へ提言や身近な話題、絵画写真などありましたら町企画振興課（Tel.65-4111（内）143）へお寄せください。



井関サッカースポーツ少年団大健闘

山口きらら博記念「西日本少年サッカー・阿知須大会」が8月1日から4日までの4日間、九州・四国・中国の各県の代表20チームが参加し開かれました。地元の井関サッカースポーツ少年団は、1敗3引き分けで、残念ながら予選で敗退。上位4チームは、きらら博会場内スポーツゾーンの芝生グラウンドで決勝トーナメントを行い、優勝 青崎SC（広島県）、準優勝 開南FC（沖縄県）、第3位 FC山口（山口県）、第4位 相浦西SSC（長崎県）の成績でした。



沖縄県の琉球國祭り太鼓が白松苑を慰問

8月12日に開催されたトライアスロン・ワールドカップ 山口きらら博大会の激励アトラクションのため来町した沖縄県石垣市の「琉球國祭り太鼓八重山支部」の約30人が11日に白松苑を慰問しました。一行は民族芸能「エイサー」に空手を取り入れた演舞などを披露しました。

人 の 動 き

住民登録

（平成13年8月31日現在）
人口……………8,765人
男……………4,099人
女……………4,666人
世帯……………3,010

8月の動き

（平成13年8月31日現在）
出生……………9人
死亡……………5人
転入……………17人
転出……………48人
前月との差引…-27人

平成12年国勢調査 ○人口…8,823人 ○世帯…2,883



8月23日受付分まで 届け出順・敬称略

出生 (おすこやかに)

氏名	性別	親の名	月・日	住所
藤村 花乃子	女	信夫	7・19	飛石中
高野 颯汰	男	憲一	7・25	北祝
木村 朋香	女	和夫	8・2	浜表
戎本 奈南	女	裕幸	8・3	飛石東
吉野 好夏	女	喜代博	8・14	砂 4
福本 陸斗	男	真也	8・17	砂 2
岡本 琴美	女	浩二	8・20	小東

死亡 (ご冥福を祈ります)

氏名	死亡月日	年齢	住所
福重 伍一	7・27	81	河内
松井 八重子	7・27	75	井関

本の寄贈がありました

先日、中野真琴さん(縄田南区)から自費出版された「増補 私の中山頭火」と「悲しき征衣」の2冊の寄贈がありました。なお、本は町公民館図書室にあります。

交通事故の発生状況(7月)

		件数(件)	死者(人)	傷人(人)
阿知須町	当月	11	1	13
	累計	33	1	41
	昨年比	-8	±0	-8
山口県	当月	911	9	1,115
	累計	5,789	79	6,989
	昨年比	-385	-12	-472

(平成13年7月末現在)



故小林武男さんに「勲6等瑞宝章」

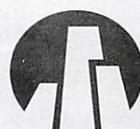
元町会議員の故小林武男さん(飛石中区)に「勲6等瑞宝章」が授与されました。

小林さんは、去る2月17日死亡。生存中3期12年にわたり町議会議員として、地方自治の発展に貢献され、その功績が高く評価され、今回の授与となったものです。



10月1日は、事業所・企業統計調査。

10月1日、全国一斉に事業所・企業統計調査が行われます。わが国すべての事業所が対象です。ご協力をお願いします。



会社も、お店も、学校も、病院も。
事業所・企業統計調査

平成13年10月1日(月)
9月下旬から調査員がお伺いします。
総務省統計局 山口県

▽「山口きらら博」は好評のうち終盤に入ります。「元氣な山口」「燃える阿知須」に八月中は台風も避けて通り好天が続きました。しかし、一方では花壇やプランターの水やり、町内の美化、駅前での案内・誘導、公衆トイレの清掃その他ボランティアの大変な苦勞がありました。外来者に対する親切な対応は人々の胸を打ちました。「阿知須町の旦」の町民総参加も熱気が溢れました。閉会式での飯田町長のあいさつ「やればできる。やればできるのです!」。その打ち上げとして、十月に入って「きらら博記念町民交流パーティー」を開催します。多くの人の参加をお待ちしています。▽きらら浜の遠石島公園に御影石の長椅子四基(五十万円)が寄贈されました。島には大正末期から約二十五年間造船所があり、そこに小学生時代住んでおられた村本彰さん(埼玉県朝霞市・六十八歳)の善意です。干拓地に消えた出生地に寄せる想い。強烈です。



9
September

町民カレンダー

- 役…町役場 ●公…町公民館
- 体…体育センター
- 阿小体…阿知須小学校体育館
- 支援セ…子育て支援センター
- 元気ラ…あじす元気ランド
- 社福セ…社会福祉センター

日

月

火

水

木

金

土



6
巡回図書 (町内)

7

8

9
阿中体育大会 (阿中グ/前9時~)

10

11
健康相談 (役/前10時~)

12
離乳食教室 (公/10時半~)

13
敬老会 (公/9時~) 法律相談 (社福セ/後4時半~)

14
後期体育施設等調整会議 (公/後7時~)

15

16

17

18
いきいきひろば (公/前9時半~)

19
よちよちくらぶ (役/前10時20分~)

20
心配ごと相談所・年金相談 (社福セ/前10時~) 生き生き学習塾 (公/後1時半~)

21

22

23
小学校運動会 (阿小・井小グ/前9時~)

24

25
育児相談 (支援セ/前10時半~)

26
心の健康相談 (社福セ/後2時~)

27

28

29

30

10/1

2
いきいきひろば (公/前10時~)

3
わくわくスポーツ塾① (阿小体/後4時~)

4

5

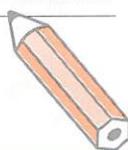
6
ひよこの会運動会 (体/前10時~) 町民交流会 (体セン前ほか/後5時~)

MEMO

●介護保険料納入月 (普通徴収…6月~3月 特別徴収…年金受給月 (偶数月))

■今月の納税

●国民健康保険税



阿知須町民憲章

一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。

二、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。

三、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。

四、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。

五、伝統と自然を大切に、住みよいまちをつくります。

一九八三年制定